

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

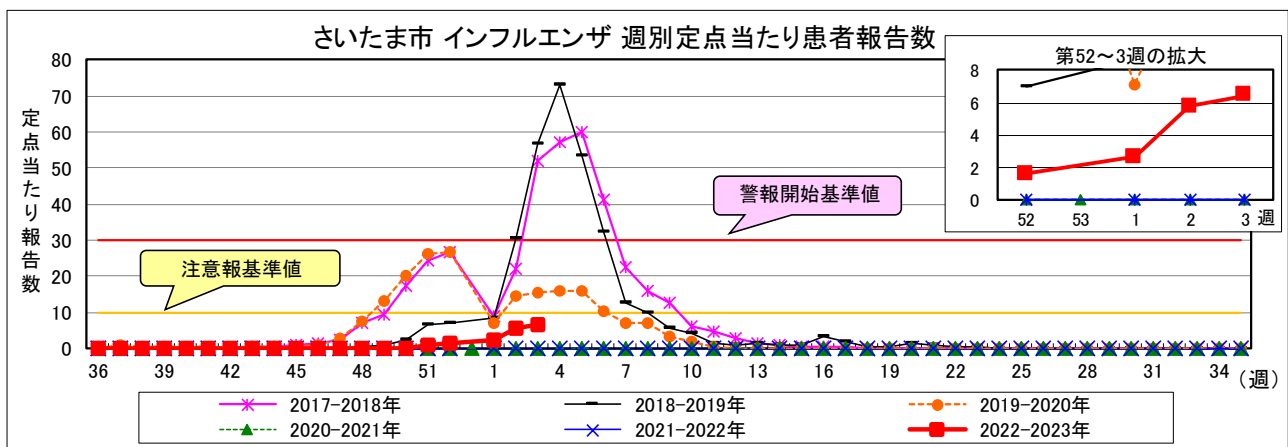
2022-2023 年シーズン 第 3 週(1 月 16 日～1 月 22 日)

市内のインフルエンザ患者報告状況

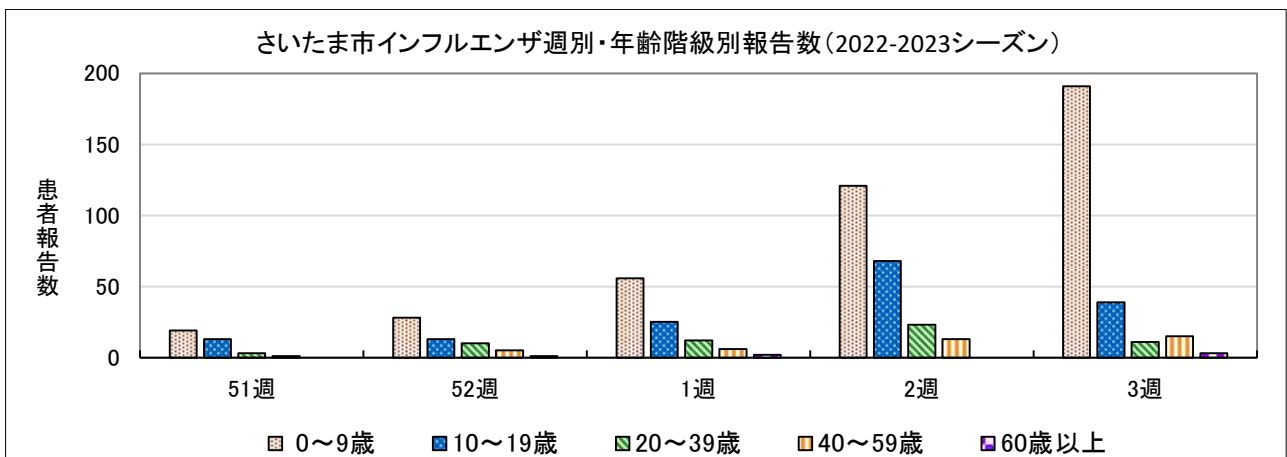
定点医療機関(小児科 26 か所、内科 14 か所)からの患者報告数は 259 人、定点当たり報告数は先週の 5.77 人から 6.48 人と増加しました。市内でも今シーズンの流行が開始しています。

年齢階級別では 10 歳未満の患者報告数が最も多く、全体の半数以上を占めています。

引き続きインフルエンザの予防や感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、9月から翌年の8月までを1シーズンとして、グラフを作成しています。



★令和 5 年 1 月 24 日 13 時現在の速報です。